

葛原先生の講演をききて

氏 原 鋳

葛原幽先生の童謡の大家なる御高名は、普く世に知らるる處、私は常に新聞や雜誌で其御作歌の結構なるを見て、子供に其意味のわかり易き詞を以て、ものせられたるを感服す。實に平易ならざる詞で表はす事の易く、其平凡なやさしき詞で表はす事の難きは、昔時幼児教育者として在職中此點に注意と苦心を拂ひたりしを以て一層感心の念を深くす。昔は今日の如く子供にわかり易き歌詞になれるものの少なき時代なりしがこれに注意する保育者は多からざりし。

葛原先生には未だ拜面の榮を得ざりし折柄五月十六日幼稚園協會のお催しで、教育講演會の席上初めて親しく先生より童謡に關する有益なる指導的のお話を承り欣幸の至りに堪えず。其出席者一同へ先生御高作の童謡と唱歌と言ふ小冊子を賜り

たり、これを披見するに其題材は子供の熟知物並に自然現象に取り、其意味は野卑ならず、其歌詞は平易にして子供によく解り、實に子供に適切のもので、子供はこれによりて心から喜んで面白く又大人もこれに同化して興味を感ずべく、誠に結構なる戴き物なるを感謝す。

先生の童謡の御研究は數年前より、今に續けられ其作歌は元より子供本位にして、一の作歌に付ても其歌詞の如何を或は子供の意見に問ひ或は知人に批評を請ひ、又同志者の會合によりて協議の結果發表せらるる物なりと、以上の精密なる御配慮を纏たる作歌の非凡なる故、なきにあらざるなり。今や先生の此努力の奏効は、子供界に多大の利益を付與せらるるに至り、斯界の恩人として尊重する次第なり。

當日此會の終に先生新作歌なる、ポツポの歌を教へられ後一同合唱して閉會す。此曲は小松耕輔先生のものせられたるものと實に子供に適したる快活なるもので、子供は申迄もなく大人も意氣の踊れるを覺ゆ。